

六ツ美中部小学校
校長室だより
令和5年6月26日



第3号

いつもここに元気な子

なのはな



六中小
ホームページ

「なのはなプロジェクト」 ⇒ ちゅうぶがだいすき！

22日(木)の夕方、学校運営協議会委員さんに来校いただき、打合せを行いました。主な議題は「なのはなプロジェクト」についてです。昨年度、プランターで見事に菜の花を咲かせた本プロジェクト。今年度の展開について、アイデアを出し合いました。

今月29日(木)に、JA あいち三河女性部の方に来ていただき、4年生が**菜種の搾油体験**を行います。例年、本校の4年生が実施している体験活動です。秋には、同じくJAさんに来ていただいて、**こめ油と菜種油の違いを体験**する活動も行っています。

これまで単発で実施してきたこれらの体験活動と「なのはなプロジェクト」が、地域の方との協働により、**子供を中心にして有機的につながれば**、より充実した教育活動が展開できるのではないかと考えています。「なのはなプロジェクト」を大切に育てることで、本校の目標のひとつである「**ちゅうぶがだいすきな子**」の育成につながるはずです。



菜の花に囲まれて旅立つ (R5.3)



ふるさとの原風景をこの目で見たい

中部小の花壇をどうする？ ⇒ 地域とともにある学校の第一歩

学校運営協議会委員さんとの打合せの中で、**花壇の世話**について話題にしました。学校の緑化を主に担当する校務主任が、今年度、クラス担任をしています。本校の学校規模では、教職員数の関係でそうせざるを得ません。そうすると、必然的に花壇の世話に割ける時間が減ってしまいます。校務分掌等を工夫して対応していますが、十分ではありません。

そのような**学校の困り感**を伝えたところ、学校運営協議会の天野会長が、さっそく動いてくださいました。翌日にクリーン作戦で子供たちが花壇の草取りをすることを伝えると、スマホを取り出し、「明日13時50分集合」と元総代会のメンバーの方々に展開。なんと、翌日に天野会長、大久保副会長をはじめ**8人の有志の方が集まり**、子供たちと一緒に、**草取り**を手伝っていただきました。

そして、「今後も花壇のことは任せて」と頼もしい言葉をいただきました。**地域とともにある学校づくり**は、確かな一歩を踏み出しています。



正門外の花壇も地域の方のおかげできれいです



学校は地域とともにある



中部っ子は、地域の方の大きな背中を見て育つ